



田口教頭が復帰しました

病休をとっていた田口教頭先生が11月1日(月)から勤務に復帰しています。心臓の手術でしたのでたいへん心配をしていましたが、無事に職務復帰となり、私たち教職員も一安心しているところです。

8月末の手術から約2ヶ月。職員室に教頭先生がいる風景がやっともどってきましたが、まだ体力が元にはもどっていないそうです。なので、リハビリを頑張っているということです。

しばらくはバス通勤をされることになりました。国道でバスを降り、子ども達の列に混ざって坂道を登ってくるのが新鮮だそうです。書写の授業もはじまっています。

「ランランタイム」がはじまりました

今日から「ランランタイム」がはじまりました。朝からみんなで走る時間のことを、堂崎小では「ランランタイム」と呼んでいます。毎日走ることによって体力向上を図ることが大きな目的です。さらに、12月3日(金)に予定している持久走大会に備える目的もあります。

この時間が「ランランタイム」と名付けられたのはなぜなのかわからないのですが、たぶん英語の「走る→run→ラン」から命名されたのだろうと勝手に想像しています(笑)。(もしかしたら、それ以外の意外なルーツがあるのかもしれませんが。)

子ども達を見ていると、走り続けるのがきつくて歩いてしまう子もいます。自分の走るペースは、走ってみないとわかりませんね。

1周走る毎にカードに色をつけていき、低学年は約20km、高学年は約30km走ると「完走賞」がもらえるようになっています。



<校長日記>

11月1日(月)

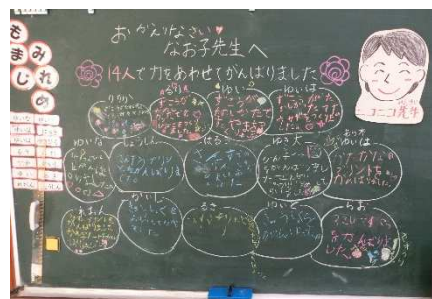
今日は「西望展」「古野展」の出品作を南有馬体育館へ搬入する日でした。

一口に「作品搬入」と言っても、「西望展」に出品する立体作品の搬入はなかなか気を遣います。落としたり、ぶついたりはもちろん、車の振動でさえ壊れないか心配してしまうような作品もあるからです。今回は、私が車の座席で抱きかかえながら運んだものもありました(笑)。しかし、南有馬体育館に着くと、それをはるかに超えて

「これを壊さずに運ぶのはたいへんだっただろうなあ」と思う力作がたくさんありました。どこの学校も「作品搬入」は苦勞しているはずです。ちなみに、11月12日～14日に展覧会がありますので、ぜひ力作を鑑賞されてはいかがでしょうか。

11月2日(火)

1年生教室の黒板を見たら、子ども達から山田先生に向けてたくさんのコメントが書いてありました。この日は山田先生が学校を留守にされていました。だから、「おかえりなさい」なのです。写真では読めないと思いますが、「ずこうがたのしかった」「さんすうプリントをがんばった」「きゅうしょくをおいしくたべました」など、山田先生への報告が書いてありました。かわいい1年生です。



11月4日(木)

3年生の算数は、担任の本多先生に加えて中川先生も入って2人体制で指導をしています。今は「円」の学習をしています。授業をのぞくと、コンパスを使ってきれいな模様を描く学習をしていました。一つの道具の使い方に習熟するには時間がかかりますが、友だちに教えてもらったりしながら頑張っていました。



11月5日(金)

やっとなつちが秋らしくなってきました。学級園を見ると、冬野菜が植えつけてありました。ダイコンやニンジンの葉が伸びていました。そのうちに家に持ち帰ってくる子がいると思います。



しかし、プール横のイモ畑を見ると、枝葉が少ししかありません。通常なら葉が畑を覆い隠している時期なのにです。試しに掘ってみたところ小さなイモが見つかるだけ。イモ掘りの計画を変更することになりそうです。

1年生が北有馬ふれあい公園へ生活科の校外学習へ出かけました。ドングリをたくさん拾って帰ってきました。午後から、4年生が親子で海岸清掃に出かけました。

- リンガーハットカップ ジュニアサッカー大会南島原市予選
準優勝 有家FC (5年生の宮川帆乃夏さん、山口皐月さんが頑張っています)

北村西望賞教育美術展・古野賞科学技術展

11月12日(金)～14日(日) 9:00～17:00 南有馬体育館



第15回北村西望賞教育美術展，古野賞科学技術展

上記両展の賞の発表があり，堂崎小からの入賞者は下記の通りでした。鬼塚来旺君と白石煌明君には表彰式への出席案内も届いていました。今週末に展覧会が開催され，市内児童の力作が並びます。足をお運びいただければと思います。

「西望賞・平面の部」

- 奨励賞** 1年 鬼塚来旺 『おおきいうしをみたよ』
- 特選** 2年 隈部詩温 『空につながるひまわり公園』
1年 石川琉煌 『なかよしのもんとかみなりさま』
- 入選** 6年 金子隼和 坂本里穂 白石心々奈 末吉逢歩 平麟太郎
5年 小山拓己
3年 荒木悠 金丸愛実 金子幸星 松永結成
2年 岡田大輝 坂上湊人 中村菜波 松尾優空
1年 荒木海志 石橋黎音 小島瑠莉

「西望賞・立体の部」

- 西望賞** 4年 白石煌明 『フクロウ』
- 特選** 4年 田出稜貴 『ぐるぐる遊園地』
3年 荒木瑛裕 『お城の貯金箱』
- 入選** 6年 小嶺幸太 坂本里穂 平麟太郎 高柳友伽
5年 石川央侑 小山拓己 中村颯佑 松尾大我 宮川帆乃夏
4年 荒木久允佳 金子蓮叶 田中きいら
2年 金子幸樹 神崎宗成 草野愛梨 平石陽真理 松尾優空
1年 荒木結葉 石川由奈 小島瑠莉 松永陽希 松永幸大

「古野賞」

- 奨励賞** 4年 田出稜貴 『ぼくにできるSDG'S』
- 入選** 6年 山口弘聖 井上琉華 小嶺幸太 高柳友伽
5年 石橋悠衣 金子椋歩
4年 荒木久允佳 金子蓮叶
3年 木村天星 中村渚紗
2年 松尾かんな

第15回北村西望賞教育美術展，古野賞科学技術展 展覧会
11月12日(金)～14日(日) 9時～5時 南有馬体育館

九州電力『夢のくらし みらい絵日記コンクール』

4年生の田中きいらさんが、上記のコンクールで入選。島原事業所長様が来校され、校長室で表彰式を行いました。きいらさんは、なくした物を何でも見つけてくれる「なくしもの発見(犬)おとど犬(けん)ロボ」のことを未来絵日記として絵と文で表現していました。そんなロボットがあったら私も欲しいです(笑)。



<校長日記>

11月8日(月)

ジオパークガイドの方が講師として2名来校されました。4年生が学校周辺を回って総合的な学習の学びを深めました。

11月9日(火)

今日は朝からランランタイムの時に運動場を走ってみました。自分の走力がだいたい2年生くらいだということがわかりました(笑)。

11月10日(水)

「就学時健診」がコレジヨでありました。来年度入学予定の子どもたちの健康診断です。堂崎小校区に住所のある来年度入学予定児童は現在21名。多少の増減はあると思いますが、来年度の堂崎小児童数は100名を超えそうです。

11月11日(木)

1年生が親子給食と親子レクリエーションを楽しんでいました。保護者の方には、久しぶりに給食を食べた方もいらっやったことでしょう。

4年生は、口之津にある「歴史民俗資料館」と「浄水場」の見学へ出かけました。



11月12日(金)

1～3年生で芋掘りをしました。今年は心配していた通り、イモの収穫が少なかったです。理由はいろいろあるかもしれませんが、一番の理由は「草取りをした時にイモの葉やつるを雑草といっしょに取ってしまった」ということだと思います。葉がなければデンプンは作れませんから。草取りが終わってから、えらいことになってるなあと思ったのですが掘ってみて改めて少ないことがわかりました。ということで、蒸かし芋がピンチかもしれません……。





南島原市読書感想文・感想画コンクール

11月17日(水)、全校朝会で上記コンクールの表彰を行いました。下記の児童が入賞しています。南島原市で入選をした作品は、長崎県審査会に進み、そこで入賞するとさらに高いステージへ…と続きます。堂崎小の子ども達はよく頑張っていました。

「感想文」

- 入選
- 1年 松永幸大 「うちゅうじんにあいたいな」
 - 2年 平石陽真理 「友だちっていいな」
 - 2年 隈部詩温 「『そのときがくるくる』を読んで」

佳作

- 【2年】松尾優空 松尾かな 末吉楓花
- 【3年】高田美空
- 【4年】田中きいら 田出稜貴 荒木久允佳
- 【5年】小山拓己 金子椋歩
- 【6年】井上琉華

「感想画」

- 入選
- 1年 松永陽希 「なかよしのもんとかみなりさま」
 - 1年 荒木結葉 「もんとかみなりさま」
 - 2年 金子幸樹 「ぼくだったらレモンあじのかきごおり」
 - 2年 神崎昭成 「水をたっぷりあげるね」
 - 2年 神崎宗成 「じゅもんまちがえちゃった」
 - 4年 田中きいら 「鬼よぶわらべ歌」
 - 4年 田出稜貴 「にくのくに」
 - 6年 坂本里穂 「イナバさん」

佳作

- 【1年】松永幸大 石橋黎音 荒木海志
- 【2年】坂上湊人 松尾優空 古江凜
- 【3年】金丸愛実 中村渚紗 伊藤琉真
- 【4年】古江毅來 山口結大 井上久龍 荒木久允佳

全校朝会の話

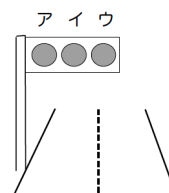
水曜日に全校朝会があり、「見れども見えず」をテーマにして話をしました。

問題を3つ出しました。

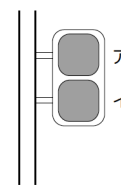
「問題1 赤信号の位置はどこでしょう？」

毎日、車を運転して信号を見ている私たち大人でも？となるのではないのでしょうか。私も同じです(笑)。

① 車道

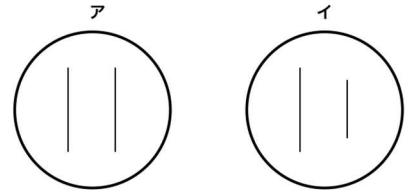


② 横断歩道



「問題2 コンセントの穴は、どちらが正しいでしょう？」

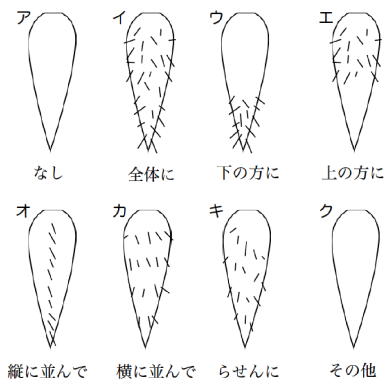
コンセントを見たことがない人はいないでしょうが、これも「長さは同じじゃないの？」という人がほとんどだと思います。近くのコンセントをよく見てください。穴の長さがちがうはずですよ。(延長コードなどではなく、家の壁のコンセントです)



子ども達に手を挙げてもらいましたが、どちらも、正解する子は少数派でした。

これは、問題に正しく答えることを期待していたわけではありません。「いつも見ていて知っていると思っても、見ていないこと、わかっていないことは多いのだ」ということを意識してもらいたかったのです。人間の脳はすぐにさぼります。「ぼ〜っと生きてんじゃないよ！」と言われるのが人間なんですね。ですが、目的意識をもって見たり、調べたりすれば、驚くほどの能力を発揮するのも人間です。そう考えると、人間が学ぶのに一番大切なのは「問題意識」「目的意識」なのかもしれません。

最後に「問題3 本物のダイコンに近いのはどれでしょう？」という問題を出しました。体育館前の学級園にたくさんダイコンが育っているの、興味をもってもらいたいと思ったからです。答えは収穫する時のお楽しみとして言わないでおきました(笑)。



<校長日記>

11月15日(月)

西望賞・古野賞両展が昨日で終わり、作品を搬出。校内に展示しました。

11月16日(火)

1年生と授業をしました。子ども達に「逆しりとり」の問題を出したら、頭をひねって考えていました。

11月17日(水)

5年生 荒木先生の算数授業を参観しました。子ども達の中から、「そうか」というつぶやきが聞こえました。子どもが納得できたことがわかりました。

11月18日(木)

6年生と授業をしました。「真空」のことがイメージできていればいいですが。

11月19日(金)

3年生 本多先生の算数授業を参観。子どもたちが集中して学習していました。

12月行事予定

- 1日(水) 委員会活動
- 3日(金) 持久走大会・学級部会
*6年生は制服採寸があります
- 8日(水) 集団下校 15:00
- 9日(木) ひまわり集会 市学力テスト(国)
PTA 役員会
- 10日(金) 市学力テスト(算)
- 13日(月)~17日(金) 5校時下校 15:00頃
- 22日(水) 5校時下校
- 24日(金) 終業式(給食あり)13:10下校
*12/29~1/3 学校閉庁。
*1/11(火) 3学期始業式。



子育ての本の紹介

読書週間も終わりましたが、子育ての本の中で私が印象に残っている本の紹介をさせていただきます。

『戦略子育て 楽しく未来を生き抜く「3つの力」の伸ばし方』(三谷宏治 著)という本です。著者の三谷さんは、経営コンサルタントから大学教授に転身された方で、自分の子どもの通う小学校のPTA会長もされた経験があるそうです。

この本を読んで共感したところがたくさんありました。例えば、三谷さんはこう書いています。

勉強に関していえば、大切なのは成績という結果ではなく、その子の学ぶ姿勢と学び方です。学校のテスト結果は30点でも60点でもどうでもいいのですが、その改善プロセスには非常に興味がありました。だから、テスト結果が出たら、娘たちと反省会です。

それに対して、娘さんがこう書いています。

そう言えば子どもの頃から、テストの後はいつも父と反省会でした。父は勉強しろと言いません。テストの点数を見てもおこりません。でも、反省会開催は絶対です。(中略)父が私に求めたのは高得点ではなく、「自分に合った勉強方法を、自分で見つける」ことであり、「改善のためのPDCAサイクルを身につける」ことでした。

こうやって関わってきた娘さんの子育てが終わったと三谷さんが感じた瞬間があるそうです。娘さんが就職活動をしていて、「最終面接」一歩手前のときのこと。

彼女は、企業側の採用活動の大変さを理解した上で、自分に本当に合う企業かどうかを見極めたいと思ったそうです。その時、彼女はどうか？なんと、自ら人事部に連絡し「丸一日会社訪問をさせてほしい」とお願いしたそうです!!! それを知ったとき、「ああ、長女への子育ては終わったな」と思いました。そう、これでいいのです。わからなければ自ら動いてなんとかする、それさえできれば、この世にそれほど心配すべきことなどないのですから。

自分の子に、三谷さんの娘さんのようなことができる子に育ててほしいと思いませんか？私は猛烈に思いました(が、もう手遅れです(笑))。社会に出て必要なのは、自分で考えて、動き、どうにかする力。これです。何か問題があっても文句を言ってるだけでは何も始まりません。

そのためには、

- 結果ではなく過程を見る (= 試行錯誤したことを高く評価する)
- 改善のPDCAサイクルを身につける

ことが大切なんじゃないか、と三谷さんは考え、そういう子育てをしたというわけです。

自分がやってもいないのにおこがましいのですが(笑)、保護者のみなさんに参考になることがあるかもしれないと思って紹介しました。

<校長日記>

11月22日(月)

朝から雨。雨の日のランランタイムは体育館を走るようになっています。まず1～3年生が走り、終わってから4～6年生が走ります。運動場とちがって狭いので、ぶつかったりしないのかなと思っていたのですが、子ども達は元気に走っていました。



11月24日(水)

長崎市へ出張で、学校を1日留守にしました。

11月25日(木)

低・中・高学年ごとに持久走大会のコースを歩いて確認しました。持久走大会は運動場から学校前の道路に出て走ります。道路のどのあたりを走るのか、ここはすべりやすいなどの確認もしながら歩いていました。まずは安全に走ることが第一です。1年生はどこで折り返して帰ってくるかもわかったと思います。



11月26日(金)

最近、児童が使用しているタブレットに関して市教育委員会からの連絡が続いてありました。「堂小の〇〇君が△△という言葉を検索しています。状況を調べて報告をお願いします」というような連絡です。子ども達が使用しているタブレットは特定できますし、フィルタリング設定もされています。「フィルタリング」とは、違法・有害なウェブサイトへのアクセスを制限し、安心してインターネットを利用できるよう手助けするサービスです。教育用としての使用を前提としていますので、使用の記録は履歴としてすべて残ります。また、ネットトラブルに巻き込まれることを防ぐために、フィルタリングに引っかかるようなことがあれば、担当者に通知が届くようになっています。幸い、堂崎小へ連絡があった事例は大きなトラブルにつながることはなかったのですが、ネットに関わって様々な問題が起こっています。トラブルから子ども達を守るために、ネットリテラシーを教育していく必要を感じています。

【お知らせとお願い】 タバコ畑の薬剤散布に関して

タバコ生産組合から連絡があり、12月はタバコ畑に薬剤散布がはじまるそうです。

昨年、登校後、薬剤散布が原因と思われる体調不良を訴える児童がいたということです。そこで、来週から12月中、バス通学児童は学校まで乗って登校することにします。

また、久保田・高原地区の(タバコ畑の近くを通過して通学する)児童については、保護者の方で状況を見られて、必要があれば、送っていただく等の対応をお願いいたします。